

# 殿沢2丁目 自治会

## 【今、そこにある危機】

### Clear and Present Danger

～長年の懸案事項・急傾斜地崩壊対策に目処をつける～  
～自治会管内の空家放置対策との合わせ技、一本～



殿沢2丁目の場所

殿沢2丁目の位置  
東経 138°29分  
北緯 34°58分

この資料は、受講生が地域デザインカレッジのプログラムの中で考えた企画を発表用にまとめたものです。自治会や町内会が組織として作成したものではありませんのでご了承ください。



【忠霊塔公園より】

殿沢2丁目 自治会は清水区に21ある連合自治会の中にある駒越連合自治会に所属し、左上写真では左下に位置して、当自治会は県道港南線の西側の有度山丘陵地にある。

◆ 殿沢2丁目 自治会が置かれている現状と課題

歴代の自治会長と相談し  
課題を2点に絞る

令和05年 殿沢2丁目自治会 組別 一覧表

183 世帯

11 組

避難行動

要支援者名簿

殿沢2丁目  
自治会管内  
557 名

人口

自治会  
加入  
166 世帯

未加入

自治会  
加入世帯

80歳以上世帯

同居

独居

介助あり

介助なし

各組計

組別	世帯数		自治会加入世帯		80歳以上世帯		介助状況		各組計
	15	108	1	14	5	1	2	3	
1組	15	108	1	14	5	1	2	3	5
2組	11	28	4	7	3	1	1	1	2
3組	15	37	2	13	9	3	5	5	10
4組	17	54	2	15	7	1	2	4	6
5組	23	57	2	21	5	1	10	3	13
6組	14	30	1	13	7	4	3	8	11
7組	18	60	0	18	5	1	5	2	7
8組	19	45	3	16	7	0	3	6	9
9組	14	40	1	13	3	1	1	4	5
10組	20	46	1	19	9	4	4	5	9
11組	17	52	0	17	1	0	0	0	0
計	183	557	17	166	61	17	36	41	77

自治会加入 540 名

9.3 %

90.7 %

33.3%

9.3%

77

1.自治会管内に存在する急傾斜地特別警戒区域は  
反対世帯の同意が得られず砂防工事は、見送り



2.空家放置により樹木が生い茂り市道の上空を覆い、  
近隣住民に迷惑をかける始めている



◆ そもそも急傾斜地とは !?

(2) 急傾斜地崩壊危険箇所

(1) 土砂災害警戒区域 (特別警戒区域を含む)

おおむね2H(50mを限度)

10m

(3) 急傾斜地崩壊危険区域

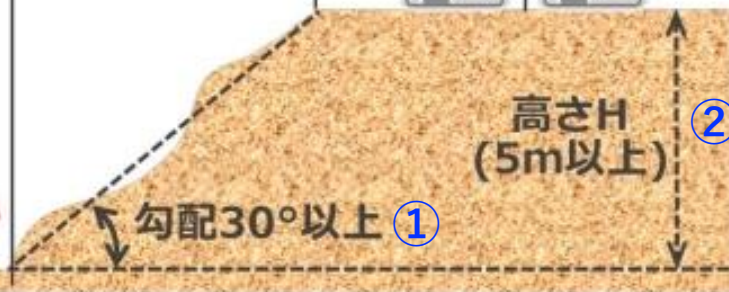
おおむねH

急傾斜地

おおむねH



③



高さH  
(5m以上)

②

勾配30°以上 ①



10組 急傾斜地指定区域



10組・急傾斜地全容

① 勾配 (斜度) が30° 以上あること

〔急傾斜地の定義の3要件〕

② 法面 (斜面) の高さが5.0m以上あること

③ 下端に5軒の民家、もしくは学校・病院等の公共施設が立地していること

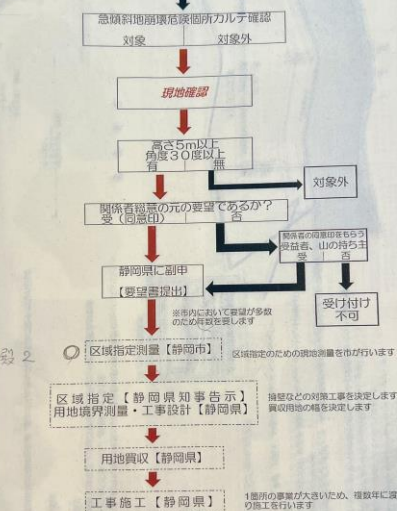
教宣活動

SNS媒体  
と  
紙で回覧

◆ 殿沢二丁目急傾斜地の現況



●●●急傾斜地崩壊対策事業の流れとは●●●  
【元・杉本自治会長が保管のメモ】



「急傾斜地対策事業の調査」

- 1.業務名：平成25年 建政委 第24号
- 2.測量期間：平成26年1月～平成26年3月



10組急傾斜地に架かる  
日本平パークウェイの見晴橋



この橋脚の竣工は昭和47年3月。今年で51年経過。

日本平パークウェイ  
見晴橋橋脚の破損箇所



借卸資産別 法定耐用年数

借卸資産別	法定耐用年数
木造	22年
木造木造	20年
鉄骨コンクリート	47年
レンガ造	38年
金属造	34年

用途	耐用年数
住宅用	22年
事務用	24年

コンクリート構造物の  
耐用年数は50年。

左図の橋脚4本は補強工事が未着手。  
近隣住民の反対があり、補強工事は見送られた。

破損箇所は令和5年11月9日に発見、静岡市へ連携する

◆ 殿沢二丁目 自治会の空家の現状と課題

空家対策

ビラを活用し、空家所有者と面談開始 (10/30日～)

組	宅地数	空地	住戸数	空家	自治会未加入	回覧数	備考
1組 +ノダ	17	2	15	0	2	13	自治会未加入
2組	11	0	11	1	1	9	自治会未加入 親子2軒につき
3組	15	0	15	0	1	14	自治会未加入 消防も未納
4組	18	1	17	0	1	16	新築中 自治会加入
5組	23	0	23	5	0	18	転居脱退
6組	14	0	14	0	2	12	自治会未加入 電業
7組	23	0	23	1	0	22	2 SET回覧
8組	15	2	13	0	2	11	自治会未加入
9組	19	3	16	0	2	14	自治会未加入 (消防も)
10組	21	0	21	1	1	19	2 SET回覧 自治会未加入
11組	17	1	16	0	0	16	
計	193	9	183	8	12	164	+1ノダ

あなたの家  
あなたが  
お家を管  
ご近所と  
お家を手放す

ご家族の家  
あなたが  
お家を管  
ご近所と  
お家を手放す

残された家  
あなたが  
お家を管  
ご近所と  
お家を手放す

お持ちの家  
あなたが  
お家を管  
ご近所と  
お家を手放す

空家対策のフローチャートとチェックリストが記載されています。



空家所有者に好評

空家所有者に放置空家にならないよう「静岡市造園緑化協会」を披露し案内する。

静岡市のビラの活用

ビラの裏に空家所有者との面談記録を記入し保管

空き家のお庭点検

そのお庭...大丈夫!?

お申し込み

お庭点検のチェックリストが記載されています。

○ 殿沢二丁目 自治会管内は183世帯のうち加入世帯は166世帯 90.7%。

6組は空家1軒、8組は空家が3軒、9組の空家は1軒、空家数の中で、62.5%を占め6組・8組・9組は丘陵地に位置する。

◆ 組長会での報告と「自治会報」を回覧板で自治会加入世帯へ連携

【11月11日、崩壊対策に異論を唱える投書に対し、94号で回答し、自治会内に回覧する】

反対世帯の法面



94 殿沢二丁目地区自治会 自治会加入世帯からの「ご意見」への回答. Includes a table of dates, a response letter, and a map of the area.

「殿二自治会報」24号から、急傾斜地のことを住民に折りに触れ、伝え続けている。

「空家放置対策」への連携と、急傾斜地崩壊対策で反対意見を表明した世帯が2軒あり、急傾斜地崩壊対策が頓挫してしまった事実は事実として伝えつつ、新たな局面を迎えつつある現状も伝える。

反対住民のお申出の中に、空家放置にも言及があった。自治会は空家所有者と粘り強く活動し、空家所有者が伸び放題だった樹木の伐採に応じて下さり、実績を示しつつあることを知って戴き反対住民の翻意を促していきたい。

昨年までは、市が開催した説明会にも出席しなかったが、今回は説明会を開催するならば、参加すると態度を軟化して来たことは当自治会にとって、大きな転換点になる可能性が出て来たと、認識した。

Clear and Present Danger

◆ 今夏以降に実行に着手したこと → 自治会報で自治会が今、何をしているかを伝えて続ける。

空家対策

急傾斜地対策

○ 「民家活用塾」に人材を派遣、知見を得る

県土木事務所に 出前講座を要請し開講 (11/17日)

**9月 開講!** まちの遺産 民家活用塾  
無料 第1期受講生募集! 高校生以上・定員20名程度

古い建物がどんどん姿を消しています  
"夏が暑くて、冬が寒い""地震が怖い"  
だから新しく建て替える!  
でも、ちょっと待って...  
古い建物はまちの歴史を伝える大切な家です

まちの遺産 民家活用塾は  
民家を「知識」と「知恵」日本の技術」で改修し、  
地域全体を元気にする!  
ことを学ぶ講座です。

まちの歴史を残したい  
住まいをうまく改修したい  
古い建物が好き、  
リノベーションに興味のある...などなど  
民家というまちの宝を活用して  
地域を元気にしたいという想いを  
募集します。

future  
令和  
昔

活かして残そう町のお宝

二村六宿道旅推進実行委員会 / 静岡二村六宿道観光協議会



◆ 急傾斜地対策では、堰堤工事の実地見聞も実施も報告



◆ 11月17日 交流館での急傾斜地出前講座  
開催に漕ぎ着ける、その受講風景  
○ 近隣他の自治会長にもご出席いただく  
▲ 駒越選出・堀 努市議会議員にもご臨席賜る



空家8棟中  
5棟の所有者  
と面談

自治会との交流  
を絶やさない

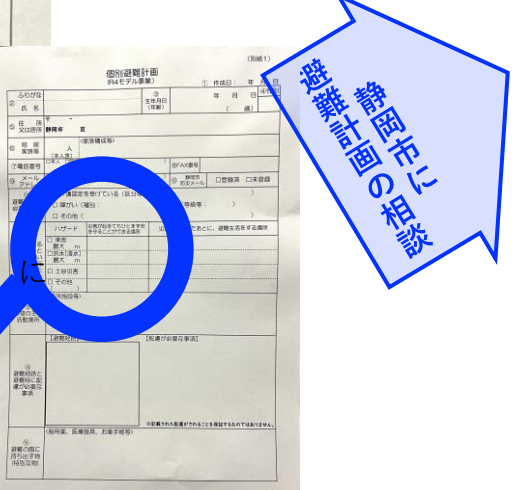
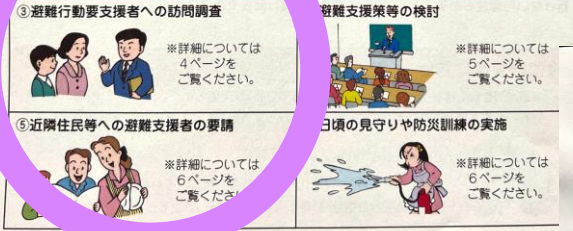
◆ 「要支援者名簿」登載81名の実態調査 全件調査完了後、避難行動計画の策定準備を民生委員と共同作業をコツコツと。

1. 名簿・台帳の活用方法について

（一般的な流れ）※詳細については、次ページ以降を見てください。



避難行動計画書



避難計画の相談

※ 避難行動計画は始まったばかり。

自然体で防災訓練に臨むと、結果は参加率25.0%に！

参加率の向上と防災意識の醸成は喫緊の課題。

防災訓練後の12/15日 12月組長会で検証・反省会を開催し、各組組長と指摘を共有

R5防災訓練参加数 12/3				
組	参加者	世帯数	組別人口	組別参加率
1組	9	14	108	8.3%
2組	4	7	28	14.3%
3組	3	13	37	8.1%
4組	23	15	54	42.6%
5組	16	21	57	28.1%
6組	10	13	30	33.3%
7組	18	18	60	30.0%
8組	20	16	45	44.4%
9組	14	13	40	35.0%
10組	10	19	46	21.7%
11組	12	17	52	23.1%
計	139	166	557	25.0%

☆ 殿沢2丁目は「急傾斜地特別警戒区域」に指定されている自治会なので、津波想定よりも

□ 土砂災害での被害想定を考慮する

ハザード	災害が起きたとしてもひとまず命を守ることができる場所	災害が起こったあとに、避難生活をする場所
<input type="checkbox"/> 津波 最大 m <input type="checkbox"/> 洪水 最大 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> その他 ( )		